

No.	申請団体	申請事業名	交付額 (円)	交付条件・助言等
1	宝塚ニューイヤークンサート協会	「2009宝塚ニューイヤークンサート(第26回)」	102,000	昨年に引き続きご申請いただきました。今回26回目のコンサートということもあり、補助金がなくなった後に長く継続していくためにも、多様な収入源を確保する工夫が必要であると考えます
2	仁川台倶楽部	「地域社会の活性化をめざして」	70,000	昨年に引き続きご申請いただきました。今年度は事業の内容を少し変えてご申請いただきましたが、放課後遊ぼう会と連携をとられ子ども達とふれあうということで、さらに交流の場を広げていただきたいと思います。また、地域内のみ活動にとどまらないよう、情報発信について工夫されることを期待します。
3	ラ・ビスタ地域の動物と暮らす会	「地域猫の捕獲と不妊去勢手術」	150,000	昨年からの継続事業ですが、昨年度非常に効果のあった事業ではないかと認識しています。昨年度は地域内での成果を上げられましたが、今後は他地域との連携を取り、全市的に効果が波及していくことを期待しています。
4	中山台コミュニティ	「第九を歌う会コンサート」	300,000	地域からの声で長年続いている事業です。地域の一体感を高め、また地域住民同士のコミュニケーションの場を提供するイベントとしても採択すべきと考えます。今後は参加費をとる等、収入を得て事業を続けていく工夫が必要と考えます。
6	宝塚生活大学OB会	「ダンボールコンポストでつながる協働のまちづくり生ごみ堆肥化事業(たから堆肥)」	150,000	申請事業については交付すべきであると考えます。環境問題への取り組みとしてダンボールコンポストを利用したゴミの減量化の推進を図るとともに、参加者同士のコミュニケーション、人と人との輪づくりにつながる事業展開をされるということで、期待しています。
7	宝塚ハーブを楽しむ会	「ハーブで元気一杯に!!!」	52,000	デイサービスセンターでアロママッサージを行うなど、高齢者を対象とした事業も展開されており、今後もハーブを取り入れて地域交流に繋がるような事業や、単なる講習会に留まらず、コミュニケーションの場の提供となるような事業展開を期待しています。
8	NPO法人宝塚モナミ会	「宝塚今昔物語 ~写真で知る&伝える宝塚~」	182,000	宝塚の街並みや人、自然をとおして宝塚の魅力を発見する事業のご申請をいただきました。参加者同士のコミュニケーションの場の提供だけでなく、まち歩きをとおして地域の人と交流できるような仕組みづくりにも効果が及ぶことを期待しています。
9	NPO法人人と人を結ぶ福祉の会ハロー宝塚	「元気市民公開講座「100歳まで歩ける体力をつけよう」」	258,000	団体、事業内容ともに交付するのが適当と認めます。申請内容にもありましたが、今回の講座だけの実施に終わらず、作成されたDVDの配付等より多くの方に情報が行き届くような工夫を期待しています。
10	NPO法人ロリポップ	「たからづかスポーツフェスティバル」	250,000	団体、事業内容ともに交付するのが適当と認めます。全市民を対象とした事業ということもあり、住民間の交流・親睦が図れるような事業に繋げていく展開を期待しています。
11	山本山手地区まちづくり協議会	「地域住民の作品展とコミュニティ附属合唱団の育成を通してのコミュニティ内交流事業」	40,000	地域の皆さんが参加し、住民間の交流が期待できる事業として交付すべき事業と認めます。事業の実施に当たっては、積極的に地域外に向けても呼びかけが出来るような情報発信を工夫し、地域内だけの事業として終わらないように努力してください。
12	アズイット	「発達障害者等、対人関係が苦手な人と地域社会との交流・学習事業」	195,000	団体、事業内容ともに交付が適当と認めます。発達障害者等のコミュニケーションスキルの向上と同時に、地域住民の理解も深められる事業ということで、補助金を活用してさらに事業が展開していくことを期待しています。
13	NPO法人コミュニティリンク(申請中)	「まちづくり情報発信のブログポータルサイト「関西ええこと、mot」とGoogleMapを活用したまちづくり情報発信事業」	300,000	団体、事業内容ともに交付が適当と認められます。補助金を活用することによって、収集・蓄積した情報を市民活動団体がより有効に活用できるような仕組みをお考えいただければと思います。
14	宝塚第一小学校区まちづくり協議会	「地域の防災・防犯活動の推進事業<捜索災害救助犬育成事業>」	300,000	昨年に引き続きご申請いただきました。捜索災害救助犬の育成をとおして地域防災・防犯の啓蒙や、災害教育、命の尊さの認識等、救助犬の育成のみに留まらない事業の展開について考えておられ、今年度も交付すべきであると考えます。